

北社会ニュース 第4号

発行・世話人会（文責・鈴木壮夫）

本日、第223回北社会講師・遠藤堅治氏の二高時代の
の勇姿です。（最前列右から二人目）



ワンフレーズ自分史 遠藤堅治

百文は一行に如かず

最近、『一行力』という本を読んだ。「反抗するにはワケがある」という毛沢東の「造反有理」や「真珠湾を忘れるな」の「リメンバーパールハーバー」など世界を変えた一行力に、フムフム。

天野祐吉著『広告五千年史』に「イエスはコピーライターだった」とあった。「人はパンのみによって生きるに非ず」「求めよ、さらば与えられん」「己を愛する如く隣人を愛せ」…これにもフムフム。

「自民党をぶっこわす」「構造改革なくして成長なし」「聖域なき改革」「骨太の方針」など、ご存知小泉語録だが、これは実効性ゼロ、空手形だから「ん?」。以下ワンフレーズ自分史を記す。

One for All, All for One.

二高時代、ラグビーで全国大会に出場したことが勲章となる。が、地獄の特訓に耐えた自分を自分でほめることができたことのほうがもっと大きな勲章になった。駆け立てたのは「One for All, All for One」を合言葉とする仲間との連帯感だ。いま思えば、サン・テグジュベリが『人間の土地』の結びに記した「精神の風が粘土の上を吹いてこそ、はじめて人間は創られる」の謂いである。

（上記ワンフレーズ自分史は在京11回生—在京ピンピン会—が還暦を迎え発行し始めた同期情報誌・ピンピン第4号・2004年春に寄稿された遠藤堅治氏の作品から抜粋し掲載させていただきました）

北社会・来月以降の開催日及び講師紹介等

8月18日(水) 18:00-20:15 会場:エドモンドホテル

講師 川島隆太氏(東北大学教授) 1959年千葉市生れ、東北大学医学部卒。
くもん出版より「脳を鍛える大人のドリル」を発行、120万部のベストセラー
になっている。

当日は「ボケない脳、活発な脳を作るには?脳を鍛える学習療法」を予定して
おります。尚、同教授のご子息は二高の同窓生です。

9月15日(水) 18:00-20:15 会場:エドモンドホテル

「暑気払いを兼ねた会員による討論会」を開催予定です。

私達5人が世話役を引き受けて半年が過ぎました。「じっくりいっていない」
というのが実感です。

昨年年末から、会員の皆さんが何を北社会に求めて集まって来られるのか、
いまだ把握できておりません。

会員の比較多数の「意見」「希望」をベースに運営しなければトンチンカンで
回数だけを重ねていくでしょう。これではダメです。

討論会のテーマは追ってご連絡いたしますが、会員の皆さんから事前に
アンケートの提出をお願いしますので是非ご協力下さい。

10月20日(水) 時刻・場所は同じですが、テーマ・講師等は未定です。

【参考事項】

仙台市での高校南北学区制について-仙台一高平成16年同窓会報より-
本制度の導入は1977年。激しい受験競争の鎮静化と極端な高校間格差をなくすことが
狙いで当初はある程度の成果はあったが、四半世紀を経た現在の問題点を挙げると、

- (1) 南北学区の線引の不自然さ:塩釜・多賀城両市は北学区に入っているため、仙石線
利用者は仙台駅まで行きさらにバス等により乗り換えねばならない。遠距離通学。
- (2) 南北学区間の人口分布の大変化:北学区の泉区や富谷町の団地開発が急速かつ
大規模に進み、地下鉄の開通とあいまって著しい人口増加が進行したが、一方
南学区の人口は減少傾向にある。

1977年と2002年の各中学校数と中学三年生の生徒数の比較

(北) 38校(約7000人) --- 67校(約9200人)

(南) 30校(約6200人) --- 38校(約5900人)

学区制の全面的廃止を要望した(平成15年5月)意見書は十分に理解できます。

今、7月20日の23:30です。暑さは少しはおさまりつつありますが、熱風が吹かな
いだけで、寝苦しい夜です。甲子園宮城県予選、今朝の朝刊に「仙台二8-7迫桜」と
ありました。2回戦でこれか!と残念です。4号もお読みいただき感謝です。